

○水生生物モニタリング調査結果一覧（請戸川N）

<請戸川 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
N-1	○	○	○	○	○	○
N-2	○	○	○	—	○	—
N-3	○	○	○	—	○	—

<請戸川 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時		水質	底質				その他		
	緯度	経度	日	時刻 (水)		時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)
N-1	37.4998°	140.9835°	R7.12.7	08:00	08:13	7.5	7.4	砂礫	7.5Y6/2	植物片	0.70	>50
N-2	37.5070°	140.9456°		10:00	10:05	7.8	7.5	砂礫	7.5Y6/2	植物片	0.80	>50
N-3	37.4754°	140.9598°		13:00	13:11	8.7	8.5	砂礫	7.5Y3/2	植物片	0.50	>50

<請戸川 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
N-1	37.4998°	140.9835°	R7.12.7	08:00	7.1	<0.5	2.1	11.6	7.6	0.04	1.4	<1	0.5	N.D. (0.0013)	0.043	0.0026
N-2	37.5070°	140.9456°		10:00	7.3	0.5	2.0	12.0	7.2	0.04	1.1	<1	0.6	N.D. (0.0015)	0.053	—
N-3	37.4754°	140.9598°		13:00	7.5	0.5	1.9	12.4	8.0	0.04	0.9	<1	0.5	N.D. (0.0016)	0.0083	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<請戸川 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
N-1	37.4998°	140.9835°	R7.12.7	08:13	7.2	427	27.9	1.6	1.3	2.660	10.5	4.3	62.7	17.7	3.5	1.3	0.43	19	28	2800	0.41
N-2	37.5070°	140.9456°		10:05	6.6	542	18.2	0.7	0.4	2.680	28.0	43.8	25.5	0.8	1.0	0.9	1.3	9.5	15	1700	—
N-3	37.4754°	140.9598°		13:11	6.7	441	27.3	1.9	5.3	2.640	1.5	11.3	60.4	20.2	4.9	1.7	0.38	9.5	17	1900	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<請戸川 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
N-1	請戸川本流	37.4998°	140.9835°	R7.12.7	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.015	—	—	—	530	N.D. (17)	530	—
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	191	0.042	幼虫	—	—	230	N.D. (5.2)	230	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	3	0.061	未成魚/成魚	—	—	140	N.D. (4.9)	140	—
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	1.5	成魚	空胃	—	—	272.5	2.5	270
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.24	—	—	—	110	N.D. (1.5)	110	—
N-2	請戸川本流	37.5070°	140.9456°	R7.12.7	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.020	—	—	—	220	N.D. (8.0)	220	—
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワゲラ	223	0.014	幼虫	—	—	15	N.D. (2.5)	15	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia tenminckii</i>	カワムツ	7	0.12	未成魚/成魚	—	—	70	N.D. (2.0)	70	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.18	—	—	—	58
N-3	高瀬川本流	37.4754°	140.9598°	R7.12.7	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.011	—	—	—	23	N.D. (4.0)	23	—
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワゲラ	193	0.011	幼虫	—	—	2.7	N.D. (2.2)	2.7	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	7	0.030	未成魚	—	—	29	N.D. (6.7)	29	—
					脊椎動物	両生	無尾	アマガサガエル	<i>Lithobates catesbeianus</i>	ウシガエル	1	0.31	成体	—	—	58	N.D. (2.4)	58	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—	55	N.D. (2.9)	55	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。